# 寿北小学校３年生の皆さん、
# ようこそ東部消防署へ



署内見学終了時の様子

11月13日、鹿屋市立寿北小学校の３年生の皆さんが消防署見学に来てくれました。

今回の見学では、『ジュニア・ファイヤー・アカデミー』と称して、従来の庁舎内や車両を見て回るだけのスタイルから一歩踏み込み、「消防隊や救急隊が現場で実際にどのような活動をしているのか」を肌で感じてもらう体験型のプログラムを実施しました。

当日は、緊迫感あふれる救急シミュレーションの披露をはじめ、大型化学高所放水車による大迫力の放水実演、さらには災害現場の情報収集に活躍するドローンの飛行など、普段は見ることのできないリアルな活動の様子を公開しました。

児童の皆さんは、隊員たちの機敏な動きや目の前で繰り広げられる放水の迫力に目を輝かせ、メモを取りながら熱心に見学していました。

今回の見学を通して、地域の安全を守る消防の仕事について、より深く知ってもらうきっかけになれば幸いです。寿北小学校の皆さん、ありがとうございました！



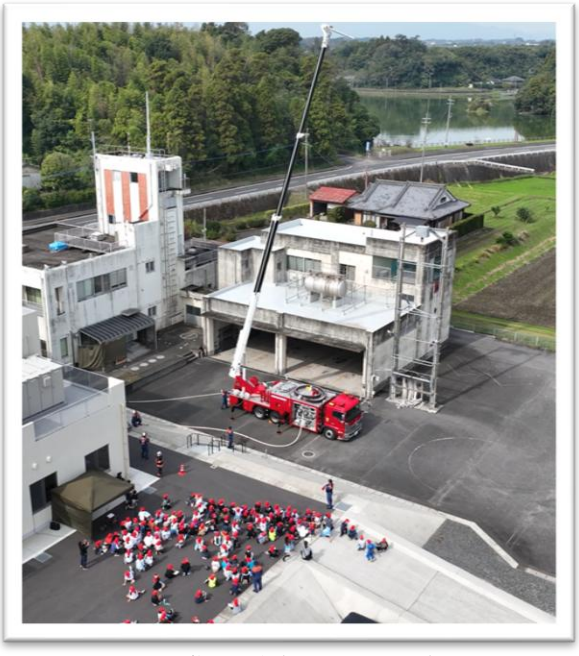
始まりの挨拶



車両見学



救急シミュレーション



大型化学高所放水車での放水